



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月24日

上場会社名 令和アカウンティング・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 296A URL https://rw-ah.net
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 繁野 径子
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員人事経理部長 (氏名) 伊藤 淳 TEL 03 (3231) 1935
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,527	—	965	—	948	—	614	—
2024年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 619百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	16.39	—
2024年3月期第3四半期	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2024年3月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,193	2,724	64.2
2024年3月期	5,695	2,372	41.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,692百万円 2024年3月期 2,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	11.50	11.50
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	15.50	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,934	11.6	1,122	36.4	1,083	31.5	755	31.4	20.07

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は2024年12月20日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）により普通株式500,000株を発行しており、その影響を考慮して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	38,000,000株	2024年3月期	37,500,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	－株	2024年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	37,516,364株	2024年3月期3Q	37,500,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結累計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社グループは、前第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復が続くことが期待される一方で、エネルギー価格、原材料費の高騰及び為替変動等による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。会計業界では、企業の人材不足と会計業務の複雑化による会計のコンサルティングや企業価値向上を目指すために必要な組織再編等に対する専門性の高い会計のニーズが引き続き高まっています。

こうした環境のもと当社グループでは、引き続きコンサルティング事業の体制強化に加え、経理実務に関わる教育事業及び人材派遣紹介事業を徐々に拡大し、クライアントのより多様なニーズに応えられるよう事業を展開しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,527,583千円、営業利益965,972千円、経常利益948,773千円、親会社株主に帰属する四半期純利益614,968千円となりました。

なお、当社グループは「コンサルティング事業」を報告セグメントとしており、その他の事業（教育・派遣事業）については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,686,727千円となり、前連結会計年度末に比べ1,488,837千円減少いたしました。これは主に東京都からの預り金を返還したことにより現金及び預金が1,527,336千円減少したことによるものであります。固定資産は507,024千円となり、前連結会計年度末に比べ12,719千円減少いたしました。これは主に敷金償却により投資その他の資産が15,402千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,193,751千円となり、前連結会計年度末に比べ1,501,556千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,461,723千円となり、前連結会計年度末に比べ1,847,842千円減少いたしました。これは主に東京都からの預り金を返還したことにより預り金が1,854,572千円減少したことによるものであります。固定負債は7,653千円となり、前連結会計年度末に比べ5,809千円減少いたしました。これはリース債務の返済により長期リース債務が5,809千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,469,377千円となり、前連結会計年度末に比べ1,853,651千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,724,373千円となり、前連結会計年度末に比べ352,095千円増加いたしました。これは公募により資本金、資本剰余金がそれぞれ82,800千円増加、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により614,968千円増加、剰余金の配当により433,375千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.2%（前連結会計年度末は41.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年12月23日付で公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の内容から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	※1 4,437,054	※1 2,909,717
売掛金	663,402	670,124
貯蔵品	1,620	1,765
前払費用	71,361	93,325
その他	7,701	17,441
貸倒引当金	△5,574	△5,648
流動資産合計	5,175,564	3,686,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	65,680	73,573
減価償却累計額	△19,447	△24,162
建物及び構築物(純額)	46,232	49,410
工具、器具及び備品	78,865	97,108
減価償却累計額	△42,085	△54,225
工具、器具及び備品(純額)	36,779	42,883
リース資産	34,359	34,359
減価償却累計額	△16,215	△21,369
リース資産(純額)	18,143	12,989
有形固定資産合計	101,156	105,284
無形固定資産		
ソフトウェア	5,549	4,105
無形固定資産合計	5,549	4,105
投資その他の資産		
投資有価証券	6,742	3,363
敷金	244,774	238,446
繰延税金資産	143,757	143,741
その他	17,762	12,083
投資その他の資産合計	413,037	397,634
固定資産合計	519,743	507,024
資産合計	5,695,308	4,193,751

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
リース債務	7,627	7,729
未払金	147,908	137,139
未払法人税等	196,108	198,203
未払消費税等	66,255	83,419
契約負債	12,358	20,120
預り金	※1 2,860,403	※1 1,005,830
その他	18,903	9,280
流動負債合計	3,309,565	1,461,723
固定負債		
リース債務	13,463	7,653
固定負債合計	13,463	7,653
負債合計	3,323,029	1,469,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	182,800
資本剰余金	1,210,000	1,292,800
利益剰余金	1,028,915	1,212,633
株主資本合計	2,338,915	2,688,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22	7
為替換算調整勘定	4,222	4,483
その他の包括利益累計額合計	4,199	4,490
非支配株主持分	29,163	31,649
純資産合計	2,372,278	2,724,373
負債純資産合計	5,695,308	4,193,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	3,527,583
売上原価	1,727,016
売上総利益	1,800,566
販売費及び一般管理費	834,594
営業利益	965,972
営業外収益	
受取利息	149
為替差益	0
雑収入	3,337
営業外収益合計	3,486
営業外費用	
支払利息	245
上場関連費用	20,056
雑損失	383
営業外費用合計	20,686
経常利益	948,773
税金等調整前四半期純利益	948,773
法人税、住民税及び事業税	329,678
法人税等合計	329,678
四半期純利益	619,094
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	614,968

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
四半期純利益	619,094
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	30
為替換算調整勘定	745
その他の包括利益合計	775
四半期包括利益	619,870
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	615,259
非支配株主に係る四半期包括利益	4,610

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、「コンサルティング事業」を報告セグメントとしており、その他の事業（教育・派遣事業）については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月23日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。この上場にあたり、2024年12月20日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式500,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ82,800千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が182,800千円、資本剰余金が1,292,800千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	25,438千円

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1

前連結会計年度（2024年3月31日）

現金及び預金のうち959,853千円はH S K事業承継支援株式会社の東京都と金融機関とが連携して実施する事業承継支援事業に係る補助金であり、1,800,000千円は東京インキュベーション株式会社の東京都の外国人起業家の資金調達支援事業に係る補助金であります。東京都から受領した補助金の合計2,759,853千円を、取扱金融機関との間で締結する預託契約書に基づき預託しており、東京都から預り金として計上しております。

当第3四半期連結会計期間（2024年12月31日）

現金及び預金のうち858,208千円はH S K事業承継支援株式会社の東京都と金融機関とが連携して実施する事業承継支援事業に係る補助金であり、60,100千円は東京インキュベーション株式会社の東京都の外国人起業家の資金調達支援事業に係る補助金であります。東京都から受領した補助金の合計918,308千円を、取扱金融機関との間で締結する預託契約書に基づき預託しており、東京都からの預り金として計上しております。